

【オリコンサルグローバルらが施工監理 ベトナムハノイ市環状3号線が開通】

ベトナムハノイ市
環状3号線が開通

オリコンサルグローバルらが施工監理

オリエンタルコンサルタンツグローバルが施工監理業務を担ったベトナムの「ハノイ市環状3号線整備事業（マイジック〜南タンロン間）」が開通した。延長約5・4^キの高速道路を整備し、慢性的な交通渋滞の解消につなげる。ノイバ

イ国際空港から都心にアクセスする所要時間が大幅に短縮されるという。環状3号線は、国際協力機構（JICA）の有償資金協力による政府開発援助（ODA）案件としてベトナム政府が発注した。ノイバイ空港や多数の工業団地

が立地する同市北部と、隣接するハイフォン市を結ぶ計画。総事業費は242億6900万円を見込む。

2工区に分けて発注した道路工事のうち、パッケージ1（延長約2・6^キ）は三井住友建設・シエンコ4グループJV、パッケージ2

（同）を東急建設・大成建設JVが受注した。施工監理はオリエンタルコンサルタンツグローバル・オリエンタルコンサルタンツ・片平エンジニアリング・インターナショナルの日系3社と現地コンサルから成る4社JVが担った。11日に現地で行われた開通式にはチュオン・ホア・ビン副首相、清水曉JICAベトナム事務所長ら関係者が出席し完成を祝った。